— 過去問分析ノート

過去問 2022–2026 年度

愛媛大学 数学

どの大問から解いて、どれを捨てるか

4年・24問 | **解く順・捨て問・定石**

最難関医学部の現役医大生が全問を解いて監修 白衣のものさし

目次

この冊子の使い方 3
1. 愛媛大学 数学の分析 5
2. 解く順と捨て問 12
3. 愛媛大学に出る定石 17
4. 見抜く練習（19 問・易しい順） 20
5. 選び分けの練習（3 組） 82
6. このノートで過ごす 3 か月 98
7. 過去問（問題だけ） 116
8. 解答・解説 140

1-1. 全問の一覧

2026年度 前期

大問	題	分野	レベル	目安	区分
1	集合の要素数、倍数の個数、三角方程式など	数と式・数学と人間の活動（整数）・場合の数と確率・ベクトル・三角関数	3	20 分	必答
2	領域の図示、階乗の不等式、対数の大小	図形と方程式・数列・指数関数・対数関数	4	20 分	勝負
3	垂直二等分線と放物線、台形の面積の数列	図形と方程式・微分・積分の考え・数列	4	20 分	勝負
4	楕円の接線、速度、ランダムな移動、回転体の体積	極限・微分法・積分法・場合の数と確率・平面上の曲線と複素数平面	4	25 分	勝負
5	領域の図示、階乗の不等式、単位円上の内積	図形と方程式・数列・三角関数・ベクトル	4	25 分	勝負
6	1 の n 乗根の和、円の接線と対数曲線の面積		5	25 分	捨て可

2026年度 前期（解き切る目安の合計 135 分）

順	大問	題	区分	レベル	目安	練習
1	第1問	集合の要素数、倍数の個数、三角方程式など	必答	3	20 分	2
2	第2問	領域の図示、階乗の不等式、対数の大小	勝負	4	20 分	—
3	第3問	垂直二等分線と放物線、台形の面積の数列	勝負	4	20 分	7
4	第4問	楕円の接線、速度、ランダムな移動、回転体の体積	勝負	4	25 分	11
5	第5問	領域の図示、階乗の不等式、単位円上の内積	勝負	4	25 分	—
6	第6問	1 の n 乗根の和、円の接線と対数曲線の面積	捨て可	5	25 分	19

練習 12　3 の倍数、三角の和と積、3 次方程式の虚数解

2025年度 前期 第2問・勝負・レベル 4・目安 20 分

練習 12 の答え

- **定石**：（ウ）**根を見つけて括る**
- **合図の場所**：(3)(i) の「$x=1$ は方程式 $P(x)=0$ の解であることを示せ」。3 次式の中に、代入すると 0 になる値が示されている合図。
- **最初の一手**：P(1)=0 から x-1 で因数分解し、残りの二次式の判別式が負になる条件を a,b で書いて領域を出す
- **この定石の「見たら」**：3 次以上の式で、代入すると 0 になる値が見える
- 解答の全文：愛媛大学 2025年度 前期 第2問 の解答